

安心!!
安全!!

野菜を作ろう!!

新鮮!!
おいしい

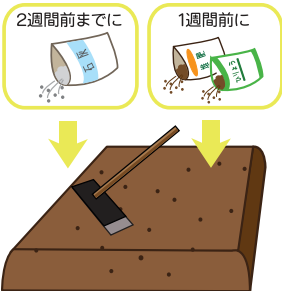


おいしいエンドウを作ろう!!

食物繊維とたんぱく質がたっぷり!
初夏のめくみを食卓に!!

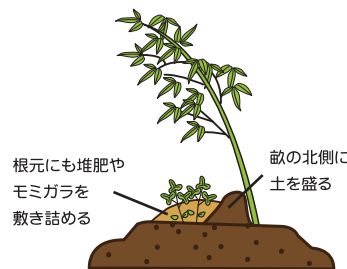
栽培のポイント

- 1、同じ場所に同じ野菜をつくると連作障害が発生するので3~4年は間をあける。
- 2、冬の間は、風当たりの強くない、1日中良く日が当たる場所、たとえば家や塀などの南側が最適です。



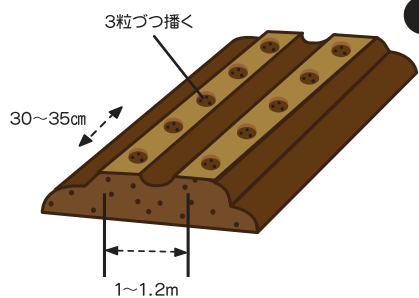
●おいしい土を作ろう

排水を良くしてやり、酸性土壌を嫌うので石灰を施します。
堆肥、化成肥料(チッ素10%-リン酸10%-カリ10%)を10㎡当り1kg施し、過石や草木灰があれば一緒にまいてやります。良く耕した後平らにならしておきます。



●防寒は大切!!

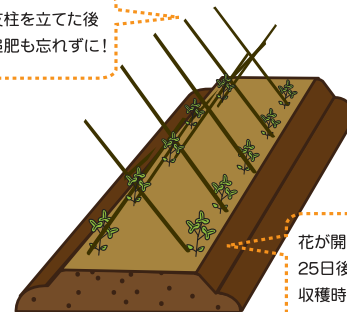
防寒対策は、寒さに何回か会わせてから、北側に高めに土寄せしたり、ササ竹や葉のついた樹木の切り枝などを風よけ、霜よけとして畝の北側に45度の角度になるよう立ててやります。



●種を植えよう!!

タネまきは、なるべく直まきにします。タネはまく前日から水に浸しておくとう発芽が良くなります。タネのまき方は図のように畝幅1~1.2m、株間は30~45cmで、1カ所に3粒ずつ点まきし、あとで間引きして2本立てにします。

支柱を立てた後追肥も忘れずに!



●支柱をしよう!!

ツルあり種は春先にツルが伸び出す前に早めに支柱をたてましょう。図のように合掌させて立てます。支柱を何本かまっすぐに立て、ロープなどを張ったり、竹の枝を利用しても良いです。ツルなし種は丈70~80cmくらいなので簡単な支柱で構いません。

栽培カレンダー

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
					収穫				植え付け		

